

# 皆さまへ 本市の今後の展望

## これまでの取り組み

## 今と未来

### 企業立地数の増加

- ◆ 五代南部工業団地・西善中内産業団地完売
- ◆ ローズタウン未利用地の活用推進
- ◆ 南部拠点地区にIKEA前橋オープン
- ◆ 45件の企業が工業団地に進出

- ◆ 駒寄スマートIC産業団地の着工
- ◆ 既存産業団地の拡張
- ◆ 大胡・宮城・粕川産業団地の立地検討

### 子育て施策充実

- ◆ 地域子育て支援センターの増設
- ◆ 18歳までの医療費無償化を開始
- ◆ こども園などでの紙おむつ処分開始
- ◆ ひとり親世帯へ食品などの配付開始
- ◆ 4カ所の病児保育施設を開設

- ◆ 保育料・給食費の完全無償化へ
- ◆ JR前橋駅北口に一時預かり施設を開業
- ◆ 不妊不育症治療と産後ケア支援の拡充

### 歴史まちづくりの推進

- ◆ 前橋学センター開設
- ◆ 前橋学市民学芸員に338人認定
- ◆ 歴史的風致維持向上計画の認定

- ◆ 歴史的風景を復元させ、新たな魅力を創出
- ◆ JR前橋駅周辺の歴史的景観の向上
- ◆ 総社及び総社山王地区の養蚕集落の保全

### 農業振興施策

- ◆ 大雪・降ひょう被害農業者への支援
- ◆ 豚熱(CSF)対策
- ◆ 飼料などの価格高騰に対する支援
- ◆ 鳥インフルエンザ対策

- ◆ 道の駅まえばし赤城を農業振興の拠点に
- ◆ オーガニック、ブランド化で販路開拓
- ◆ 農業生産500億円を目指す

### 交通サービスの充実

- ◆ ふるさと・るんるんバス、あおぞら号開始
- ◆ マイタク制度の開始

- ◆ マイタク制度をより充実
- ◆ 乗り合いタクシー(みんタク)開始

### ごみ処理対策

- ◆ 清掃工場の新設中止
- ◆ 六供清掃工場延命化の市民議論開始
- ◆ 六供清掃工場延命化工事完了
- ◆ ごみ排出量18%削減(平成21年度比)

- ◆ ごみ処理の広域自治体連携へ(桐生市、伊勢崎市、みどり市、玉村町)

### 誰一人取り残さない多様な学びを推進

- ◆ マイタウンティーチャー制度の開始
- ◆ M-Change教室開始
- ◆ スクールロイヤー開始
- ◆ 一人一台の端末整備

- ◆ 不登校児童生徒への通学費などの支援
- ◆ 給食のアレルギー事故防止アプリを開始
- ◆ 部活動の地域移行を推進

### 再開発区画整理事業

- ◆ 本町二丁目五差路の優良建築物等整備完了
- ◆ 広瀬川河畔緑地の再整備
- ◆ 馬場川通りの再整備
- ◆ 4カ所(六供、二中(第三)、松並木、小暮)の区画整理事業がおおむね完了

- ◆ 中心市街地再開発事業の実施
- ◆ JR前橋駅北口再開発事業の整備
- ◆ JR新前橋駅東口再開発事業の実施
- ◆ JR群馬総社駅西口開設
- ◆ 区画整理事業の継続実施

### 道路整備

- ◆ 荒牧関根線が開通
- ◆ 清里地区南北幹線が開通
- ◆ 下川淵小北通線が開通
- ◆ 江田天川大島線(朝倉町工区)が暫定開通

- ◆ 江田天川大島線開通に向けた調査の実施
- ◆ 泉橋通線の開通
- ◆ 木瀬中通線の開通
- ◆ 県内初のゾーン30プラス(通学路の安全対策)の実施

## 市長新年あいさつ

新年あけましておめでとうございます。市民の皆さんにおかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、世界各地における異常気象、東欧や中東での紛争、エネルギーや飼料の高騰をはじめとしたさまざまな経済の混乱が、私たちの暮らしにも影響を与えました。そういった困難の中、「市民の暮らしを支えたい」という思いから、さまざまな取り組みがスタートしました。

電子地域通貨「めぶくPay」は、ポイント経済を循環させ共助のまちづくりの基盤となるでしょう。

市内各地の道路網の整備も順調に進んでいます。昨年末には、前橋館林線(松並木)から六供清掃工場にわたる江田天川大島線の区間が暫定開通しました。令和元年より事業調査を進めてきたこの路線が全線開通すれば、済生会前橋病院、前橋赤十字病院、前橋協立病院をつなげる道になります。

区画整理事業や再開発事業など大型公共事業の成果が見え始めています。ローズタウンでは商業施設や住宅、ザスパの練習場が生まれました。南部拠点地区ではIKEA前橋がまもなくオープンします。各地の産業団地の販売も好調であり、新しい工業や商業の雇用が生まれ、若者が働く場所も増えています。大型公共事業は、必ず前橋市に新たなにぎわいや経済をもたらしてくれるでしょう。

中心市街地では新たな店舗が続々と誕生し、広瀬川河畔や馬場川通りの整備が進んだことで、街の使われ方や楽しみ方まで変わりつつあります。スズラン百貨店をはじめ、地権者の連携によって再開発が進み、この流れはさらに加速することでしょう。

順調に増える税収を基にして、市民の皆さんの将来にチャンスが平等に与えられるよう環境を整えることも行政の大事な役割であり、高齢者、障害者、子どもたちへの支援が特に重要です。こうした中、ひとり親世帯を応援する「こどもフードパントリー事業」が始まり、すでに多くの世帯を支援しております。産後ケア事業、保育料や給食費無償化などの子育ての負担軽減も図っております。また、高齢者の外出支援であるマイタク制度の拡充も進めます。

今後も、左表に記載したように計画を進め、市民の暮らしに寄り添うことのできる市役所でありたいと考えております。本年が素晴らしい一年となりますようお祈り申し上げます。新年のあいさつとします。

山本龍

## あけましておめでとうございます。

本年も、住民自治の発展のため、身近で開かれた議会に努めるとともに、課題解決に向けてしっかりと審議し、市民福祉の向上、地域社会の振興に尽くしてまいります。

皆さまのご支援とご協力をお願いいたしますとともに、ご健康とご多幸を心から祈念いたします。

前橋市議会議員一同

## あけましておめでとうございます。

本年も、地域の皆さまとの触れ合いを大切に、子どもからお年寄りまで多世代の交流を図り、安全で安心なまちづくりに努めてまいります。

皆さまのご理解とご協力をお願いするとともに、ご健康とご多幸を心から祈念いたします。

前橋市自治会連合会

謹賀新年

二

〇

二

四